

克蘭ボルツに学ぶ

夢のあきらめ方

海老原嗣生

タモリもビートたけしも、
さんまも松本人志も
「夢はかなわない」
と言うのはなぜ？

キャリア論の古典にして決定版の克蘭ボルツ理論を、
気鋭の雇用ジャーナリストがお笑い芸人のキャリアを下敷きに解説！

クランボルツに学ぶ夢のあきらめ方

海老原嗣生

星海社

109



SEIKAISHA
SHINSHO

あなたには夢がありますか？

夢がある人、

あなたは夢にこだわりすぎていませんか？

ビッグ4は「夢はかなわない」と言います



”
オレは「夢はかなう」という言葉が嫌い。
夢はかなわないよ。夢のかなわない自分をどう生きるか。
今の社会はやればできるとか、
何か他人に勝るものがあるというけれど、
オレはそういうのがなくていいと思うの。
ただ生きることが一番大切であって、
負け続けることも大切だと思う。
思ったことがすべてかなったやつたら、人生はつまらない。
“

”
努力は
報われると
思う人は
ダメですね。
“



”
かなうものは叶う。
叶わないものは
かなわない。
そう決まっているのだ。
“



”
僕らって努力じゃないんですよえ。
「山の頂上に登る」
っていうんじゃないくて
「山の頂上にいることを知ってもらいたい」
みたいな感覚が
僕はあるような気がするんですけどね。
“



はじめに

お笑いビッグ4は「夢などかなわない」とくさします。

一方、ジョブズやホリエモンは「好きにこだわれ」と鼓舞します。いずれも、夢をかなえた人たちです。さて、どちらが正しいか。

人生を考える上で、夢というファクトは、どう料理すればよいか答えに窮するものです。親や教師も、子供たちにアドバイスするとき、夢に関しては矛盾する発言をよくします。たとえば、「芸人になりたい」「ダンスで生計を立てる」「プロのアスリートを目指す」。学校を卒業してもこんな夢を追いかけて、定職に就かない子供たちがいたら、親や教師はきつこう言うはずですよ。

「いい加減、目を覚ませ。夢ばかり追いかけていないで、地に足のついた生活をしろ」

一方で、仕事場や学校と家の往復だけで、趣味もなく、あとはテレビとネットを見ているだけの若者がいると、親や教師はこうも言うはずです。

「そんな夢のない生活ばかりしているな。若いんだからもつと何かを目指し挑戦しろ」

夢にこだわりすぎるのもいけないし、夢がないのもいけない。これでは一体どうしたらよいかわからなくなってしまうでしょう。

それじゃあ、社会で成功をおさめた先達の話でも参考にしようか、と少し調べるとこれまた親や教師同様、夢に関しては言うことがバラバラです。

後ほど詳しく書かせてもらいますが、たとえばビートたけしさん、タモリさん、明石家さんまさん、松本人志さん——言わずと知れたお笑い界のビッグ4は総じて「夢なんかかなわない」と否定的なコメントを発しています。

一方で、アップル創始者のスティーブ・ジョブズ氏、ホリエモンこと堀江貴文氏、名プロデューサーのつくくさんらは、好きなことに徹底的にこだわるべき、と講演や著作物^{※1}で

述べています。

各界のトップに君臨する大成功者の方々が、こんなにも真反対な主張をする。これでは誰だってどうしたらよいかわからなくなってしまうでしょう。

そう、それくらい「夢」というのは厄介なシロモノなのです。

そこでこの本では、夢について、どう対処したらよいのか、その料理法を説明いたします。キャリアの古典理論をベースに考えると、親も教師も世界の大成功者たちも、一見真反対の話をしているようで、実は、同じ話をしているのです。そして、そこを理解すると、豊かな実りある人生の歩き方がわかってくる。成功者がどうして成功したのかもわかります。本の中心に置いたのが、克蘭ボルツの計画的偶発性理論（planned happenstance theory）。これは、キャリアについて少しでも勉強した人ならまず必ず目にする、いわば基礎中の基礎と言える理論です。

ただ、あまりにも骨太で当然の話がそこには書かれているので、現実生活の細かな場面において、それをどう展開していけばよいのか、よくわからなくなってしまうという難点もあります。

たとえて言うなら、憲法や預言書のようなもので、人によってどうにでも解釈できてしまうのですね。そこをうまく解説するのが、この本の役割となります。

誰もがよく知る有名人のキャリアや、名経営者の至言、歴史上の人物の足跡などをまじえ、わかりやすさを第一に考えた作りとしています。

夢がなければ人生はつまらない。だけど夢ばかり追いかけていては生活が成り立たない。この、夢という厄介なシロモノと、キャリアの間に、答えを出すための一冊です。

※1 堀江貴文（ベストセラーズ社刊）『99%の会社はいらない』、つくく（サンマーク出版社刊）『一番になる人』より

目次

はじめに 6

§ 1 夢はいつだってまた見つかる。 15

「夢はかなわない」という論調 16

球聖でさえ「なりたいたいもの」になれなかった…… 18

「夢の棚卸しシート」が教えてくれること 24

夢は変わる 29

夢の多くは、偶然の出会いから生まれている 31

あなたの知らないあなたの声 38

偶然の出会いを計画的に増やす 40

夢の種が手に入る5つの習慣 44

§ 2

夢はけっこうかなう、という事実 51

誰もが認める売れっ子芸人たちの才能レベル 52

彼・彼女らに共通する不可思議な真実 56

100人に一人程度の人が、なぜ芸能界でキラ星となれるのか 60

天狗になったタレントがすぐに消える理由 61

100人に一人の人が、100万人に一人の人になっていくプロセス 65

「あいつは運がいいだけ」という批判は、事のうわべしか見ていない 67

§ 3

仕事での成功は難しくない 75

どの仕事でも、入った人の2〜3割が成功を収める 76

3人に一人が大名になれている?! 78

「仕事」という勝負の、賭け金は何か？ 83

§ 4 夢の代謝サイクル 89

夢の生煮えは厄介 90

「夢はかなわない」ではなく、「賭け金を払い、代謝しろ」が本意 97
日本的な環境でキャリア理論を読み解く 101
勘違いか、本物か、その見極め方 104

§ 5 5条件取り扱い上の注意 111

無謀とチャンスの違い 112

できるかできないかギリギリの階段 114

身勝手な冒険よりも、与えられた無謀な機会 117

樂觀的になれない人のための、「悲観」料理法 122

究極の探検家はなぜ喝采を浴びたか 123

悲観に暮れるくらいなら、周到に準備を整える 126

アメリカのレジエンドはやはり語る 130

計算ずくでヒットを連発、ユビキタスに世界を導く 133

すべては偶発的なもの、それが熱意でつながった 135

進むべき道は、折々変わっても必ず見つかると 137

むすびに代えて 「才能と成功」の解 140

「タモリ論」ではことごとく見落とされた「恥ずかしい」話 141

もろく崩れやすかったラジオ時代のタモリ 142

繊細なキレ易さを逆手にとった近田春夫とのプロレス 144

「出るわけねえだろ！」穴戸の一喝に声も出ないタモリ 146

たけしと康夫ちゃんの大乱闘、でやっぱり黙ったタモリ 148

後からできた偶像でトレースすると見落とされる「本当の姿」 150

元から天才は天才なのか、磨かれて天才となるのか 151

タモリだからできた部分と、タモリでさえできた部分 153

読者のみなさんへ 156

§ 1

夢
は
い
つ
だ
っ
て
ま
た
見
つ
か
る

「夢はかなわない」という論調

夢はきつとかなう。

努力は必ず実る。

だから頑張れ。

こんな熱血青春ドラマで使われるような言葉を、けっこうよく目や耳にします。でも、どこかうさん臭くも感じてしまいますね。

いわゆる鋭い突っ込みで定評のあるお笑い界の偉人たちは、こうした根拠のないきれいごとを見事に切り捨てています。



「オレは『夢はかなう』という言葉が嫌い。夢はかなわないよ。夢のかなわない自分をどう生きるか。今の社会はやればできるとか、何か他人に勝るものがあるというけれど、オレはそういうのがなくてもいいと思うの。ただ生きることが一番大切であって、負け続けることも大切だと思う。思

ったことがすべてかなっちゃったら、人生はつまらない」(ビートたけし)^{※2}

ずしりと心に突き刺さる一言ですね。

タモリさんはまったく同じことを端的に話しています。



「かなうものは叶う。叶わないものはかなわない。そう決まっているのだ」^{※3}

明石家さんまさんは、努力についてこう語ります。



「努力は報われると思う人はダメですね」^{※4}

ダウンタウンの松本さんは少し違う言い方で、やはり夢や努力に関して、くさしています。



「僕らって努力じゃないんですよ。(中略)『山の頂上に登る』っていう

んじゃないくて『山の頂上にいることを知ってもらいたい』みたいな感覚が僕はあるような気がするんですけどね」^{※5}

つまり、努力をどう言う以前に、面白い人は昔から面白くて、それに周囲が気づくだけなのだ、と。

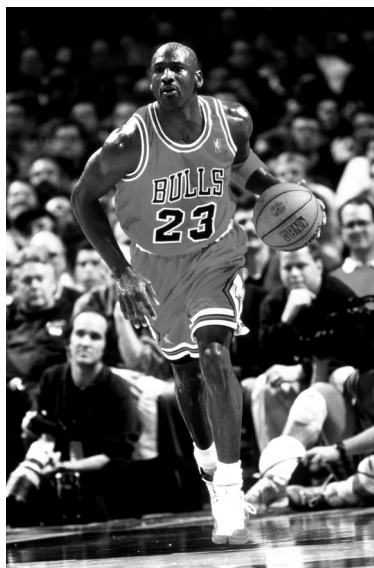
ふだん私たちは、政治や芸能に対するたけしさんや松本さんの鋭い発言に、「いやあ気づかなかったけどその通り」「胸のつかえがとれた」と膝を打つこと多々です。その証拠に、彼らの一言がネットニュースをにぎわせない日はありません。

それだけ説得力を持つ彼らがこぞって「夢はかなわない」「努力は報われない」と言う。もう、夢なんか持つても意味がないと、思わずそう考えたくなります。

この話を裏づけるようなこれまたビッグな人の話をしておきたいと思います。

球聖でさえ「なりたいたいもの」になれなかった……

みなさん、この人をご存じですか。



Action Images/ アフロ

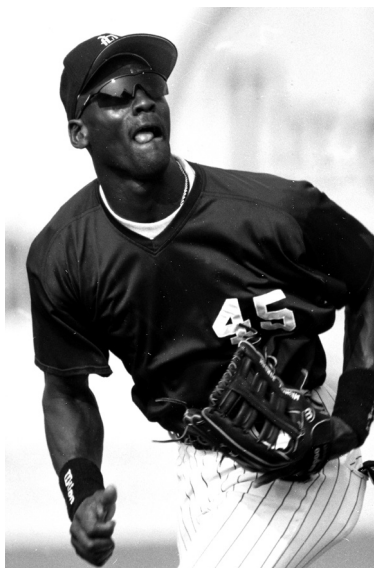
若い人やバスケットボールを知らない人にはわからないかもしれませんが、彼こそは、球聖と呼ばれたNBA（全米バスケットボール協会）のレジェンド、マイケル・ジョーダンさんです。プロバスケットボールの世界で不世出^{ふせいしゅつ}の天才と目されるアスリートの彼が、本当になりたかった職業はなんだかご存じですか。

その答えが、次の写真です。

そう、彼の少年時代の夢は「野球選手」であり、彼の父親も同じように、彼にその夢を託していました。

彼が29歳になったときに、転機が訪れます。父親が亡くなり、遺言で「夢を忘れるな」と彼に促すのです。そこで彼は、バスケの世界から一時的に足を洗い、メジャーリーガーを目指します。

アスリートとして傑出した才能を持つ彼だから、すぐに野球の世界でも頭角を現し、3Aリーグで



AP/アフロ

レギュラーになるまでに、昇格を果たします。日本のプロ野球は一軍と二軍と教育リーグの全部で三層構造になっています。対してアメリカは、ルーキーリーグ→1A→2A→3A→メジャーと、五層構造です。この階段を一気に上り詰め、ジョーダンのはあと一歩でメジャーリーグ、という3Aにまで至るのです。

で、その後はどうだったでしょう。

彼は3年ほど3Aリーグに身を置きますが、一度もメジャーへは昇格できず、そのまま野球界を去って、再びバスケの世界に戻りました。

この話は、よく「夢はかなわない」「なりたいものよりも、なれるものを選ぶ」というときに、ぴったりの教訓として用いられます。彼ほどの天才アスリートでさえ、夢はかなわないのだから、と。

ここまででもう、ノックアウトされてしまいませんか？

夢はかなわない、努力は実らない、お笑いレジェンドも、あのジョーダンだって……。

いや、ちょっと待ってください。

たけしさんだって、タモリさんだって、松本さんだって、しっかり夢をかなえてビッグな芸人になっているじゃないですか。とりわけタモリさんは元生命保険会社のサラリーマンです。もし彼が「夢に向かって」歩き出さなければ、今のタモリさんはありえません。

つまり、「夢はかなわない」とも言えないのです。

まあ、

結論は急がず。

ひとまず夢について

ゆっくり考えて

みましよう。

あなたは過去に

どんな夢が

ありましたか。

夢の棚卸しシート

	夢中だったこと／趣味		好きな芸能人		好きな
	具体的に	理由・きっかけ	具体的に	理由・きっかけ	具体的に
小学校のころ					
中・高生のころ					
大学のころ					
20代中盤					
現在					

こちらの URL から、上記のシートの PDF データがダウンロードできます。

<http://ji-sedai.jp/book/publication/works/yumenoakiramekata/sheet.pdf>

みなさん、どんな感じになりましたか。

ここから先は、実際に私のセミナーでこの表を埋めてくれた20代女性のシートをもとに、解説していくことにしましょう。

好きな食べ物・店		なりたいこと、やりたいこと	
具体的に	理由・きっかけ	具体的に	理由・きっかけ
お子様ランチ	デパートで	警察官	制服が かっこいい
カレーライス	母親の 得意料理	漫画家	「りぼん」を 読んで
デニース	放課後のたまり場	なし	
スターバックス	フラペチーノには まった	なし	
チャイナバルワン	姉に連れられて	何となく 大手企業	なんとなく

事例：自分の夢

	夢中だったこと / 趣味		好きな芸能人	
	具体的に	理由・きっかけ	具体的に	理由・きっかけ
幼稚園以前	虫取り カブトムシ	ムシキング	香取慎吾	慎吾ママ
小学校のころ	お絵描き	親・先生に褒められた	あやや	ASAYAN
中学校のころ	ピアノ・勉強	親が習わせてくれた・得意だった	堀北真希	ドラマ『イノセントラブ』
高校のころ	ピアノ・勉強	親が習わせてくれた・得意だった	大島優子	総選挙のスピーチ
現在	料理	彼氏	ローラ	東京ガールズコレクション

彼女が小学校時代に夢中だったのは、絵を描くことでした。それは色鉛筆を使って描く絵だと言います。ではなぜそれが好きになったのか？ それは、幼稚園のころに親や先生から褒められたことがきっかけでした。展覧会の作品を作ることがあり、たまたま描いた友達や先生の似顔絵がけっこう似ていて、周りの園児たちが笑ってくれた。そうしたら先生がやってきて、「すごいね」と驚いた。それで気分がよくなり、自信も出てきて、どんどん絵を描くようになったそうです。だから小学校は絵に没頭していました。

ただ、中学になると彼女の好きなことが変化します。夢中になったのはピアノと勉強。勉強は、英、国、社。文系の科目がとても好きになりました。

さてそのきっかけですが、ピアノは親が習わせてくれたこと。勉強の方は、周りよりできがよかったこと。中高時代はクラブ活動をしていなかったもので、そのままずっとピアノと勉強に打ち込んでいました。

大学になるとまたまた夢中なことは変わります。グルメですね。それも食べるだけでなく、作ること。もともと食えることが好きだったのですが、バイトでお金がもらえるようになったから、それでいろんなお店に行くようになったことがそのきっかけだそうです。とくに中華料理に凝っていて、食べ歩いては勉強していたため、相当な腕前にまでなりま

した。中でもチャイナバルワンという店が好きだったそうです。さて、その店はどうして知ったのか。それはお姉さまが連れて行ってくれたから。さらに、彼氏ができたので、その彼氏に、自分の食べたおいしい料理を食べさせたいと、料理の腕を磨いたそうです。

夢は変わる

さて、ここまで棚卸ししてくると、もう、理論通りの流れになっているのです。この棚卸しシートは、誰がやってもだいたい同じ結論が出ます。それは何か。

克蘭ボルツ理論の最初の結論なのですが、夢とか趣味とか目標とかがって、どんどん変わっていくということ。この当たり前の話が、大切な「定理」なのです。

今、「俺の人生にはこれしかない」と思っている人に聞きたいことがあります。

「5年前もそう言っていたか」と。いや、夢とかに関してはまだ長続きする人もけっこういるのですが、じゃあ、一番好きな食べ物、好きな服装、好きな趣味、好きな友達。この辺りを聞けば、それはほとんど必ず変わっているはず。だから、5年後も「好きなこと」が同じである可能性はけっこう低い。小中高、大学の間に、短いスパンでどんどん変わって来たわけなんです。

そういうことを知っているから、年配の人たちで少し冷めているのでしょう。若者が、今、熱中していると言っても、それは人生の一光景だなと。そう、夢Ⅱ夢中なことⅡ好きなことは変わる。

で、そこからなんです。夢が変わるのはいいことだ、と気づいてほしいのです。

夢って、人生折々の旬みたいなものでしょう。それが通り過ぎてしまったからと言って、良き思い出であることに変わりはありません。また、そこで熱中したことで、何がしかの蓄積ができています。

先ほどの彼女の場合なら、似顔絵を描くことで、人間観察がうまくなり、そうしたことから、ピアノの奏でるメロディーにも深みが出たのではないでしょう。大学時代、中華料理に凝ったことで、結婚して旦那さんやお子さんに喜ばれる夕食を作るのではないでしょう。こうしたつながりが後々役立っているのは確かだし、もし、大して役に立たないことであつたとしても、やらなきゃ良かったとはあまり感じないでしょう。夢中Ⅱ旬Ⅱその時々花であり、人生はこれで絵の具のように色が付いてくるわけですよ。

要は、夢って、通り過ぎてもそれは自分の人生の資産となっていく。だから、夢があればあるだけ人生は豊かになるということでしょう。

もし彼女が、小学校のときから変わらずに料理しかやってなかったら、料理研究家になれない人生となりそうです。それは変わるからよいのであって、夢は野に咲く花と同じ。時節に応じていろいろな花が開けば、人生は彩いろどり豊かになるということ。

夢の多くは、偶然の出会いから生まれている

つづいて、クランボルツの二つ目の定理を考えてみます。

好きとか夢中とかのきっかけって結局何だったのでしょうか？

彼女の場合の絵を描くこと、ピアノ、英国社の勉強、そして中華料理。そのほぼすべてが、偶然のきっかけから始まり、そのきっかけは周囲の人たちがもたらしたということ。

偶然の出会いが、あなたを変えている



影響



ピアノ



影響



お絵かき

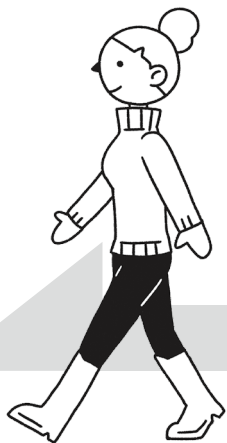




影響



料理



影響



勉強



キャリアの 8 割は予想しない偶発的なことによって決定される
(ジョン・D・クランボルツ、計画的偶発性理論)

まとめて言うなら、偶然周りにいた人たちがあなたに人生折々で、花を咲かせるための「種」になっています。色鉛筆で絵を描いたときも、周囲の園児たちがうまいと言って褒めてくれた。英国社の勉強も周りの人たちよりできがよくそれを先生が褒めてくれた。中華料理もたまたまお姉さまが連れて行ってくれたお店。全部きっかけは偶然と周りの人たちなんですね。

夢の棚卸しが教えてくれることって、非常に簡単であり、それが克蘭ボルツ理論の核心になっています。変化と偶然、この二つ。とすると、それが起こるのはなぜでしょう。偶然があるからです。ということとは、出会いを増やしていかなくては、人生に旬はできないということですよ。つまり、偶然の出会いがあなたを変え、それを前向きに受けとめることによって変化が生まれる。こういうことですよ。出会い↓影響↓発見↓変化。自分の知らない自分が新しい自分変わって、それがまた一つの花になっていくという、この繰り返しでした。

「キャリアの8割は予想しない偶発的なことによって決定される」

克蘭ボルツはこんな至言を残しています。

だから、20歳や25歳とか、そんなに早く「これ一つに」と人生を決める必要があるのかという話になります。もちろん、とんでもなく才能あふれる人は、そのころにはもう行くべき道筋が見えているでしょう。でも、そうではない多くの普通の人は、まだまだ人生折々に花を咲かせればいいではないですか。そうして楽しい豊かな人生が出来上がっていく。そう、ここまでをまとめると、克蘭ボルツの言いたいことは簡単です。

夢は、
人生折々の旬だ。
旬に応じて、

それぞれ
花が咲くと、
豊かな人生が送れる。

あなたの知らないあなたの声

大学生のころに、何を思ったか「俺、絶対ベンチャーの社長になる」「将来はグローバルに羽ばたきたい」とそういう風に決めてしまう人がいるんです。でも、人生は連続しているということに気づいてほしいんです。あなたの人生には、小学生のあなたも、大学生のあなたも、30のときのあなたも、60のときのあなたもいるのです。人生はすなわち、いろいろなあなたという他人の積み重ねでできているとも言えますね。

そんないろいろなあなたがいる中で、たとえば20歳とか25歳のあなたが、「私の人生はこうあるべき」と決めてしまうということは、20歳や25歳のあなたが、その他のあなたの支配者になったのと同じことでしょう。40歳や50歳のあなたから「もつ」といろいろあったのに」と文句を言われてしまうかもしれません。

だから、若いときにむやみに人生を決めることはない、ということ。それが、クランボルトツ理論の、まずは心に置くべきポイントです。

30歳の自分が、人生の独裁者になって良いのか？

絶対外資



ベンチャーの社長



30歳の自分



もっといろいろあったのに



45歳の自分



さて、ここまでの話を読むと、ふつふつと疑問の気持ちがわいてきた人も多いのではないだろうか。

「そうは言ったって、成功した人たちって、けっこう早い時点で『その道』に絞っていたじゃないか」

「じゃあ、一つのことを打ち込まず、次々にやりたいことをころろ変えていくのが正しいのか」

こんな風な意見が寄せられそうです。

いや、そういうわけじゃないのです。こうした的を射た質問に対しても、クランボルツ理論はしっかりと答えを用意しています。だから、まあ、結論を急がずに、ゆっくりお付き合ってください（この言葉、もう二度目ですね。このあと何回か出てきそうです）。

偶然の出会いを計画的に増やす

このあたりでそろそろ、クランボルツ理論が計画的偶発性と言われる理由を説明しておきます。

要は、夢とか好きとか目標とかは、変わる。ただ変わったことで、今までの無駄になる

わけではなく、それぞれが積み重なる。とすれば、折々に花が咲くのが、豊かで実りある人生と言える。では、その花の種はどこから来たか。それは、ほとんどの場合、偶然であり、その偶然は周囲の人との出会いがきっかけとなっている。

ならば、そうした偶然の出会いを増やし、その出会いから生まれる「夢の種」を前向きに受け止めるような行動をしていけば、花はたくさん咲く。つまりとてころ、これが克蘭ボルツの指し示すところだ。偶然を計画的に増やす。だから「計画的偶発性」という言葉になるのです。

自分の知らない夢が、
そこ、かしこにある。

今の自分は、
ホンの一部の夢しか
知らない。

夢の種が手に入る5つの習慣

では、計画的に偶然の出会いを増やし、そこから「夢の種」を導き出すためにはどのような行動をしていくのがよいのか。

そのために、クランボルツは5つの条件を示しています。

一つ目の条件は「好奇心」。新しいことへ興味や関心を持たなかったら、新しい出会いはありません。だから、「好奇心」を絶やさないこと。

ただ、好奇心ばかりに走れば、それはすべてが中途半端につまみ食いすることになってしまいます。それでは決して花は咲かず、芽さえも育めないでしょう。だからクランボルツは一つ目の「好奇心」を戒めるように、二つ目の条件に「持続性」を挙げています。一つの種を拾ったら、しっかりとそれに向かい頑張つて、納得いくまでやってみること。この「持続」は本書の後半でけっこうなポイントを占めてきます。

三つ目は「柔軟性」です。ちょっとうまくなったり、できるようになると、「俺はすごいんだ」と、人の話を聞かなくなるんですね。そうすると、そこから先の進歩はなくなり

ます。また、その目の前の道だけしか見ないようになり、新たな出会いはなくなっていく
ます。

そうして、「成長もせず」「広がりもない」状態になってしまう。だから、そんな風に固
まるのではなく、柔軟かく、他人の意見や新たな視点などを受け入れ続けること。それが
柔軟性です。

続いて四つ目の条件が「楽観性」で、五つ目が「冒険心」。この二つはちよつと似てい
るのですが、こんな風に考えるとその違いがわかりやすくなります。冒険心というのは、
新たな領域に踏み出すときに必要です。好奇心があれば、「面白そうだな」と新たな機会を
仕入れてきます。それに向かって「いっちょやってみようか」と踏み出すのが冒険心。

一方、一歩踏み出せば、難問が多々待ち受けています。そういうとき、うまくいかない
からとすぐ不安になってしまつては、「持続」が困難です。だから、多少の不安や不満を受
け流す。そうした力が「楽観性」なのです。

と考えると

好奇心（面白い）↓冒険（やってみよう）↓楽観（大丈夫）↓持続（納得いくまで）↓
柔軟（テングにならない）

という流れが計画的偶発性理論と言えるでしょう。

この5条件をちゃんと保っていれば、いつでも新しい自分が見つかり、自分が磨かれ、つまり、またもう一つの花が咲いて新しい旬ができる、という話なんです。

ここまで、非常に簡単な話です。人生はいくつも花が咲かせられる。夢はまた見つかる。だから、心を開いて出会いを増やそうよ。そんな話です。

計画的偶発性理論

キャリアの8割は予想しない
偶発的なことによって決定される



偶発的な出会いを豊富にすれば、
キャリアも人生も豊かになる



手に入れるための5つの習慣
豊かな人生を

- ① **好奇心** [Curiosity]
興味関心を持つこと
- ② **持続性** [Persistence]
飽きずに続けること
- ③ **柔軟性** [Flexibility]
他人の意見も聞くこと
- ④ **楽観性** [Optimism]
くよくよし過ぎないこと
- ⑤ **冒険心** [Risk Taking]
失敗を恐れないこと



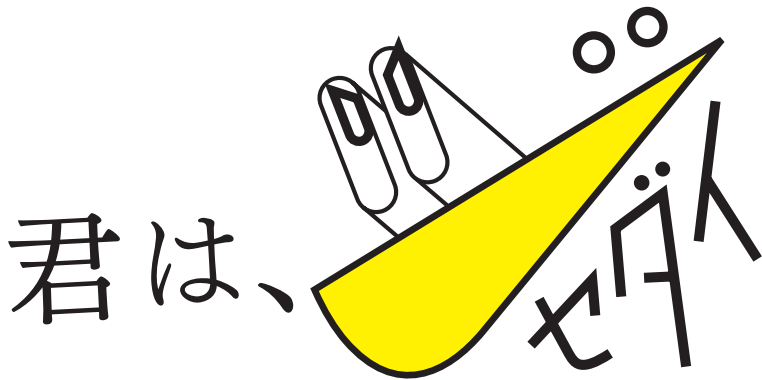
「新しい自分が見つかる
自分が磨かれる」

まずはこだわりを捨て新たな機会を増やす！
夢はいつだって見つかるから。

こだわりすぎず
前向きに
受け入れる。

夢はいつだって
また
見つかるから。

- ※2 大阪ABC2016年8月1日放送、特別番組『高校野球100年の真実〜心揺さぶる真夏のストーリー〜』より
- ※3 戸部田誠（イーストプレス社刊）『タモリ学』より
- ※4 MBSラジオ2014年6月7日放送『ヤングタウン土曜日』
- ※5 フジテレビ2016年8月31日放送『ワイドナショー』より



君は、

何と闘うか？

<http://ji-sedai.jp/>

「ジセダイ」は、20代以下の若者に向けた、
行動機会提案サイトです。読む→考える→行
動する。このサイクルを、困難な時代にあっ
ても前向きに自分の人生を切り開いていこう
とする次世代の人間に向けて提供し続けます。

メインコンテンツ

ジセダイイベント

著者に会える、同世代と話せるイベントを毎月
開催中！ 行動機会提案サイトの真骨頂です！

ジセダイ総研

若手専門家による、事実に基いた、論点の明確な読み物を。
「議論の始点」を供給するシンクタンク設立！

星海社新書試し読み

既刊・新刊を含む、
すべての星海社新書が試し読み可能！

マーカー部分をクリックして、「ジセダイ」をチェック!!!

行動せよ!!!